



6月定例会の一般質問前に千葉県立君津商業高等学校吹奏楽部により、2回目の議場コンサートが開催されました。その演奏は、議場全体に大きく響き渡り、最後には手拍子等も加わり、これからの社会を担う若者から大きなパワーをいただきました。

富津絶景⑧

富津市内には、素晴らしい絶景スポットがあります。こっそり独り占めせず、歓びを分けて下さい。皆様のご応募をお待ちしております。(上記編集先まで)

6月定例会・委員会報告 ……………2・3P

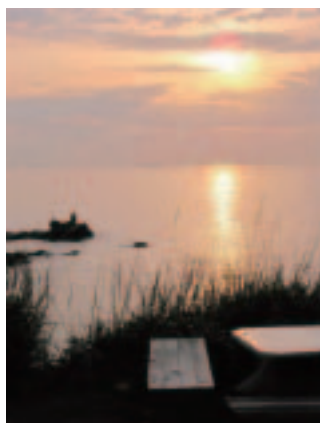
個人質問（8名）…………… 4～7P

株かずさアカデミアパーク破たん …… 8P

視察報告、国体の開催内容…………… 9P

地域と協働によるまちづくり… 10・11P

トピックス、定例会日程…………… 12P



「鋸山・岬亭よりの夕陽」
写真提供 大堀・川上崇志

平成 22 年 6 月定例会

6月定例会は、6月1日から6月21日までの21日間で開催されました。議案10件、報告4件・陳情7件について審議を行いましたので、その主なものを報告します。

◆ 条例

▼●税条例の一部を改正します。

地方税法等の一部を改正する法律等が施行されることに伴い、税条例の一部を改正するもので、主なものは以下のとおりです。

◎10月からたばこ税が値上がりします。
市たばこ税について…(10月1日施行)
たばこ1000本につき3298円から4618円
たばこ1000本につき1564円から2190円(自3級品、ゴールデンバット、エコーを)



◎ 扶養者控除廃止でも市に扶養親族申告を！

子ども手当支給に伴い、平成23年1月1日から扶養者控除が廃止されます。給与所得者または年金受給者の個人市民税の算定には、扶養親族を把握する必要があります。そのため、市に申告することになります。
(来年1月1日施行)

▼●国民健康保険税の課税限度額が上がります。

富津市の国民健康保険税は所得の状況に応じた所得割、資産の状況に応じた資産割、被保険者一定額の均等割、世帯当たり一定額の平等割の4方式により決まります。さらに、基礎分と後期高齢者支援金分と介護分を合算したものが年間保険税額になります。今回の改正で課税限度額が変わるものは次の2点です。

◎基礎分・47万円↓50万円

影響世帯数364世帯(いずれも見込み)
影響金額885万5千円

◎後期高齢者支援金分・12万円↓13万円

影響世帯数437世帯(いずれも見込み)
影響金額341万6千円

◎国保税の軽減措置の適用について

解雇や倒産によって失業した65歳未満の方で、ハローワークから雇用保険受給資格者証の発行を受けている方は、国民健康保険税が減免できるかもしれません。詳しくは国民健康保険課まで。

☎80・1271

▼●地方公共団体の数が減少しました

印旛村、本笠村が印西市に編入されたことから地方公共団体の数、市町村総合事務組合の規約と後期高齢者医療広域連合の規約の一部を改正しました。
56から54市町村になります。



◆ 補正予算

▼●平成22年度一般会計補正予算

◎ 竹岡小学校の耐震診断結果が基準を下回っていたため耐震設計を前倒しました。
735万円

◎ 緊急雇用創出事業(県補助)
460万9千円

◎ 要援護者リスト作成事業
173万9千円

◎ 障害福祉サービス事務処理円滑化事業
173万9千円

◎ 観光業務事業
113万1千円

◎ 青木山王線改良工事(富津中学校通学路)
1184万5千円

▼●温泉供給事業特別会計補正予算

温泉供給施設に係る修繕費

3209万円

◆ 陳 情

▼●「国における平成23年度2011年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書

(提出者：子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会)

子どもたちの健全育成を目指し、豊かな教育環境を実現させるため、教育環境の層の整備が望まれることから、**全員賛成で採択**されました。

▼●「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める陳情書

(提出者：子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会)

教育の全国水準や機会均等を確保する義務教育の基盤づくりは国の責務であることから、**全員賛成で採択**されました。



▼●永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書

(提出者：日本の子供の未来を・守る会)

永住外国人が憲法に基づき参政権を取得するためには帰化によるべきとの考えから、**賛成多数により採択**されました。

▼●子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書

(提出者：日本の子供の未来を・守る会)
支給の金額や制度そのものの政府の考え方が感動的であり、継続審査すべきとの意見から、**賛成多数により継続審査**となりました。



▼●選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書

(提出者：日本の子供の未来を・守る会)

現在の夫婦同姓制度は日本では極めて普通のことと認知されており、婚姻時にいずれかの氏を選定でき、職業上不都合を感じる場合は通称名の使用も一般化している。家族と言う共同体意識がさらに薄れ、子どもたちの健全育成への影響が懸念されることから**賛成多数により採択**されました。



▼●人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書

(提出者：日本の子供の未来を・守る会)
包括的な人権擁護を目的とした「人権擁護法」の成立に反対する旨の陳情でしたが、細部にわたる願意が分ならず、陳情者から主旨の説明を受けるため継続審査すべきとの意見から、**賛成多数により継続審査**となりました。

▼●障害福祉サービス等に関する陳情

(提出者：山ノ井一教)

1 障害者福祉サービスをすべて公費負担に改めること。

2 住民税と所得税の税率を三位一体改革以前の状態に戻すこと。

この陳情は、3月議会から継続審査しましたが、障害者福祉サービスをすべて公費負担に改めることには賛成できるが税率を三位一体改革以前に戻すことには賛成しかねる等の意見が出て、**不採択**となりました。

◆ 人事案件

●人権擁護委員会委員

項目	氏名	住所	任期
新任	萱野 清	下飯野	平成22年10月1日から平成25年9月30日まで
再任	浅見喜代志	大堀	平成22年10月1日から平成25年9月30日まで

●富津市教育委員会委員

項目	氏名	住所	任期
再任	宮田 賢	湊	平成22年7月2日から平成26年7月1日まで

地域格差について

問 合併以来38年間の積み残しの大きな問題の取り組みについて特別職は、今後の対応策をどのように考えているのか。

市長 国、県、自治体が連携を図りながらさまざまな施策をバランスよく展開することが必要だ。

副市長 市の置かれている現状を真摯に受け止め、地域の格差是正や活性化のために財源の確保を図るとともに第3次基本計画での事業の取り組みを行いたい。

教育長 教育環境は決して他地域から大きく遅れているとは考えていないが、多くの課題がある。情報を的確に伝えながら、他部署との連携を強化して、教育サービスの向上に努める。

問 5点質問します。1点目は、上総湊駅始発以外に快速電車の増便を、2点目は、中央インターの前後は、全体に道が狭いとともに4車線の運動を強力に進めるべき3点目は、施設が老朽化している下水道の問題を真剣に考えるべき4点目は、約30年間懸案である浅間山の跡地利用の問題を再検討すべき、5点目は、天羽地区の診療施設の問題及び上水道の認可区域



高梨 良勝
議員

でない地域を厚生労働省の認可を取るべきである。

企財部長 ホームの屋根の設置等整備を早めに進めて利用者を増やし、快速を引き込みたい。

建設部長 国や県等の関係機関に対して、引き続き道路整備促進の要望を行いたい。また、下水道整備については、下水道事業の進捗を図りたい。

企財部長 県の商工労働部長が会長となつている協議会を再開していただけるよう県に要望する。

健福部長 個別対応の往診以外にも医院開設について、関係団体に要望したい。

水道者 今後は、給水区域を拡張し、安全で安心な上水道を整備していく必要がある。



館山道富津中央インター付近の国道127号線

魅力あるまちづくりについて

問 魅力あるまちづくりのため、官民協働で取組んだ具体例は。

市長 顔づくり事業として、峰上のもみじフェスタ、金谷のコンサート、売津のジャーマンアイリス園など、14団体の活動を支援。

問 更なる魅力はないか。担当部局に関わる魅力があつたら話して。

総務部長 当市の情報公開制度は県内でランキング3位。

建設部長 ふれあい公園は、スポーツ施設やレクリエーション施設が整備され、年間約22万人が利用。

消防長 県内初の消防団員による応急手当普及制度を導入した。

教育部長 南関東最大級の前方後円墳の内裏塚古墳や古墳群、関東の天橋立といわれる富津岬、日本三大陣屋の一つの飯野陣屋、濠等多くの中跡文化財が存在する。

経環部長 地形的、人間的、景観的にも魅力がある。志駒、山中地区の都会と田舎の交流や金谷地区の恋人の聖地、潮干狩りの観光PRなど今後も地域に協力したい。

健福部長 本市は、待機児童ゼロで市外の子どもにも優しい、おらかな子育て支援の市としての魅力がある。



佐久間 勇
議員

問 2月のチリ地震で津波警報が発令され避難勧告が出されたが、その基準と対応は。

総務部長 全国瞬時警報システムにより警報が発令され、それに伴い防災行政無線や消防車両で避難勧告した。

問 災害時の命の水の確保は。

水道者 管路の想定被害は、1500か所以上、初動は、緊急遮断弁のある配水池の水で確保される。

問 ペットとの共生について、市の対応や考えは。

経環部長 犬を飼う世帯のみ狂犬病予防接種の案内を出している。ペットの効用は、承知しているが、嫌いな市民もいるので、これをまちづくりにするのはきつい。



もみじフェスタ in 志駒の会場風景

*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。
 企財部長（企画財政部長） 健福部長（健康福祉部長）
 経環部長（経済環境部長） 水道者（水道事業管理者）

富津市の現状と今後の課題



石井志郎 議員

問 第2次基本計画、遂行状況と反省点は。

市長 進捗率は平成21年度末の見込みで約71%、これらの施策実施にもかかわらず、人口減少の歯止めが出来ていない事は大きな反省点と認識している。

問 人口の減少と税収の確保は。

市長 平成23年4月1日52610人、本年4月1日で47929人、9年間で4681人減少。固定資産税は増加、市民税は個人、法人とも減少し大変厳しい状況にある。人口の減少や団塊の世代の退職により、個人市民税の更なる減少も予想される。税収の確保は、厳正かつ公平な賦課徴収に努める、徴収率の向上を図るため積極的な滞納処分を行い滞納額の縮減に努める。

問 宅地の供給の現状は。

建設部長 青木土地区画整理区域内975区画に対して約5百戸の住宅・商業施設が建設されている。

問 人口の減少と税収の関係は。

市民部長 個人市民税の概算で、市民1人減ることに約4万5千円納税義務者1人減ることに約9万2千円減少すると見込まれる。

問 人口の地域別推移は。

農業生産・水産水揚げ額推移 単位：円

年度	農業	水産業	合計
12年度	58億3千万	59億5千万	117億8千万
17年度	50億	56億9千万	106億9千万
増減	▲8億3千万	▲2億6千万	▲10億9千万

農業・漁業・商業従事者数の推移 単位：人

年度	農業従事者	魚業従事者	商業従事者
7年度	6,610	1,208	3,755
17年度	3,769	899	3,210
増減	▲2,841	▲309	▲545

地域別人口推移 単位：人

年月日	天羽地区	大佐和地区	富津地区
S47・4・1	17,775	16,148	21,304
H22・4・1	12,608	13,650	21,671
増減	▲5,167	▲2,498	367

市民部長 昭和47年合併当時と比較して7298人減少している。地区別では天羽地区5167人の減、大佐和地区2498人の減、富津地区は367人の増となっている。

問 住宅建設資金金利子補給制度利用状況と問題点は。

建設部長 平成21年度までの利用件数143件、内54件が市外からの利用者。問題点は取扱金融機関の制限がある。皆様が利用しやすい制度となるよう検討中。

問 住宅取得奨励策など行政間競争に勝つ施策は。

企画部長 富津市としてインパクトのある施策、不公平感を生じないような奨励制度を第3次基本計画に盛り込むようにとの市長の指示もあり、担当部で検討している。

身近な、優しいまちづくり



藤川正実 議員

問 側溝清掃の課題は。

市長 側溝のふたが重いことから高齢者の負担になっている。

問 市道の側溝管理は市がやるべきと、市民から言われるが。

建設部長 側溝清掃の経緯は、昭和41年に青堀小学校で集団赤痢が発生し、地域で側溝清掃が始まり、その後片付けを当時の富津町役場が行ってきた。その後、昭和48年から市内全域に広がり、現在、富津地区、大佐和地区、天羽地区の一部で実施している。長い年月実施してきた市民との協働作業を大切に、続けていきたい。

問 大貫地区には、都市下水道がある。清掃はどこがやっているか。

建設部長 地元区長と相談し、君津富津広域下水道組合が隔年位でやっている。

問 市では、側溝のふたを上げる補助機械を貸し出しているが、台数、利用状況は。

建設部長 37台で、貸出し状況は、富津地区19台、大堀・飯野地区34台、大佐和地区18台。

問 住宅建設資金金利子補給は、制限がいろいろあって非常に使い勝手が悪い。制限の基準はどこに。

建設部長 当初、国の制度であつ



年々きつくなる、側溝清掃時のふた上げ

たものが、今まで引き続いている。

問 この制度をもっとわかりやすく、スムーズに利用者に伝える工夫が必要。改善策はあるか。

建設部長 今年度中にホームページのリニューアルをするので、わかりやすい表現で、すぐわかるように改善したい。

問 4月1日から始まった防災行政無線のテレホンサービスは、一度に何人の人が聞くことができるのか。

総務部長 6人。7人目の人は話し中になる。

問 気象庁も改善し進化している。富津市の対応は。

総務部長 一刻も早く市民に周知できる方法を検討したい。

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、ぜひ議会傍聴にお越し下さい。
時間の都合のつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、またはホームページ内で詳細をご覧ください。

富津市の 子育て支援について

問 少子化対策について。次世代育成支援行動計画の後期計画のポイントは。

市長 アンケートで市民ニーズが多かった子供にかかる費用負担の軽減等を踏まえ、新たに子育てに関する経済的支援、子育て支援機能の充実、親子のコミュニケーションを促進する環境整備の充実の3点を重点目標とした。

問 子ども医療費の助成を今年4月から小学校6年生までと延長したが、現時点での見通しは。

健福部長 小学校1年生から6年生までの子ども医療費は償還方式で立て替え払い方式となっている。始まったばかりで見通しが難しいが、今のところ年間2千万円くらい。就学前の乳幼児医療が2千6百万円を見込んでいたので合せて4千6百万円くらいと見込んでいる。

問 今後5年間の計画期間中に、中学校卒業まで、子ども医療費の助成を拡大するという目標に変わりはないか。

健福部長 中学校卒業まで助成拡大すると千7百万円の新たな費用負担が増加すると捉えている。計画期間内に助成を義務教育まで拡大すると明言しているのが今後



渡辺 務
議員

も計画的に進めてゆく。
問 子宮頸がんの予防接種について市長の所見を伺う。

市長 子宮頸がんは10代前半にワクチンを接種すれば、7割以上が予防できるとされている。ただし、3回の予防接種をする必要がある、合計で5万円前後の高額な自己負担となる。現時点ではいましばらく国の予防接種としての必要な位置づけの動向を注視していく。

問 病児保育についての所見は。
市長 病児保育については、医療機関との連携や感染の防止体制、長時間保育に対応するための人員配置など運営上多くの課題がある。今後これらの課題について検討する必要があるものと考えている。



今年4月より小学校1年生から6年生までの子ども医療費が全額助成されている

電子申請と、小中学校 施設整備事業について

問 電子申請の利用率と利用状況について。

市長 平成21年8月3日に富津市を含む12団体がサービスを開始した。当市では7課15申請を用意し開始したが、現在まで電子申請の利用件数は、2件です。

問 このシステムの運用を継続するのか。

企財部長 平成22年度までに330万円ほどかかっているが、平成23年度から新しいシステムとなるがこれには手を挙げずに、電子申請については、一応休止をさせていただきます。

問 小中学校施設整備事業について、平成22年度耐震補強工事が予定されている学校の、取り組み状況について。

教育長 今年度予定されている耐震補強工事は、青堀小学校普通教室棟及び渡り廊下棟、飯野小学校普通教室棟及び管理特別教室棟、天羽中学校体育館、天羽東中学校校舎の4校6棟です。

工事の時期は、青堀小学校、飯野小学校、天羽東中学校の3校5棟は、騒音の出る工事を児童生徒のいない夏休みを中心に実施するため、7月に着工したいと考えています。



岩本 朗
議員

問 プールろ過装置、屋外消火栓ポンプ、受水槽ポンプ関係の設備点検の状況について。

教育長 各施設の点検は、年間を通し、点検業務委託契約により実施し、点検の都度、委託業者から点検報告書の提出があります。老朽化等による不具合が指摘されることもありまますので、そのような場合には、その都度精査し、適宜対応している状況です。

問 突発的なトラブルについては。
教育長 対応を急ぐ設備については、財政と協議をしながら、速やかな対応をとる形で、現在まで対応しています。



青堀小学校特別教室棟の耐震工事

高齢者福祉の充実について



長谷川 剛
議員

問 高齢者がいきいきと社会で活躍するためには、積極的な社会参加ができる環境づくり及び仕組みづくりをする必要があると思うが市長、教育長のお考えは。

市長 高齢者が長年培った経験や能力を生かして社会参加が出来るような仕組みづくりが必要で高齢者生きがい事業等の施策について検証してまいりたい。また、生き生きとした高齢者の仲間づくりが重要であり、拠点となる老人憩の家、ふれあいシニア館の活用や老人クラブ等に支援を図る。

教育長 高齢者の豊かな経験や知識を、次世代を担う子供達や地域のために還元していただくことは、ぜひとも必要なことであり、また、そのこと自体が高齢者お一人おひとりの生きがいにつながればさらにすばらしいと思う。そのため情報や場の提供に努める。

問 高齢者生きがい事業の内容は。
健福部長 富津市社会福祉協議会が実施し会員数は148人、受注件数508件、延べ就労人数4115人。課題は業務内容の拡充。

問 高齢者生きがい事業を早めにシニア人材センターに移行すべきと考えるが。



富津老人憩の家 老人クラブ活動拠点。
 多くの方々にご利用頂きたい。
 (老人クラブ富津支部役員のお話)

健福部長 団塊の世代の高齢化という新たな事態を迎え就労内容と必要状況等分析、検討する。
総務部長 専門部会を立ち上げ、平成23年度方針決定の予定。

問 ボランティア連絡協議会は運営費不足と活動拠点がなく等、不自由さを感じているとお話だが、
健福部長 活動拠点については連絡を密にして便宜を図りたい。

問 老人クラブからの要望は事務仕事の簡素化、担当部局との交流で相互理解を深めたい等あるが。
健福部長 不十分な点もあったと思いますので、協議してまいります。

問 各区を認定地縁団体にして法人格を与える必要があると思うが。
市民部長 必要に応じて周知する。

田倉「管理型」産業廃棄物処分場計画について



松原和江
議員

問 平成20年7月4日、最高裁判所の判決で、「安定型」産廃処分場建設差し止めが確定した同じ場所に、今度は、会社名は違っても実質的には同じ事業者だと思われる富津興産(株)が、「管理型」産廃処分場の建設を進めている。最高裁まで闘って、住民が勝ち取った判決を市はどのように評価しているか。

市長 地域の環境保全と地域住民の安全性が保たれたものと判断している。

問 「管理型」産廃処分場の危険性について、どのように認識しているか。

市長 「管理型」に係る事業計画内容が不明であることから、危険性については判断できない状況。

問 富津市が反対した処分場と同じ場所に計画されている。市としてどのように対応するのか。

市長 地域住民の安全や環境の保全を第一に考え、県や地元区などから情報の収集に努めたい。

問 20年間、建設差し止めを闘ってきた住民の思いを受け止め、市として反対の態度を示せないか。

市長 金谷のことを考えても、地元の見解が大きな力になる。地元

の情報を把握したい。

問 事業者は、市に「つくります」と、あいさつに来たか。

経環部長 「環境アセス等を調べたい」と、来ている。

問 事業者が、田倉区の住民に、「調査に協力してください」と、話が来ている。市はその動きと区民の意向を聞いているか。

経環部長 基本的には反対という話を聞いている。

問 事業者が調査のため設置した計測器は、市道に入っているのでは。
建設部長 何本かの内、2本が市道内、赤道内に入っていると確認。

問 事業者に撤去を言い渡さないで「金谷」の二の舞になるが。
建設部長 早急に検討したい。

安定型

埋めるだけ→いわゆる安定5品目の投入
 ①廃プラスチック②ゴムくず③金属くず
 ④ガラスくず及び陶器くず⑤かれき類

管理型

防水シートを敷く→有機物・有害物を投入
 燃え殻、汚泥、鉱さい、ばいじん、紙くず
 木くず、繊維くず、動物性残渣、タール
 ピッチ類、廃石綿、その他

遮断型

コンクリートで遮断→水銀等の特別に有害な物質を投入

産業廃棄物最終処分場の種類

◆(株)かずさアカデミアパーク破たん◆

平成22年1月25日、オークラアカデミアホテル、県立かずさアカデミアホールの運営を行う第3セクターの(株)かずさアカデミアパークが民事再生申立てを行いました。

事業内容

- ① 県立かずさアカデミアホールの管理運営
- ② オークラ・アカデミアパークホテル及びスポーツクラブの運営
- ③ インキュベーション施設の運営受託
(起業・新規事業支援施設)
- ④ パーク内の立地企業などに対する建物保守・緑地管理・警備サービス等



千葉新産業三角構想



かずさアカデミアパーク入口

同社は、千葉県や地元4市が出資する第3セクターであり、民事再生法の適用を千葉地裁に申請しました。負債総額は、約57億円。

運営するホールやホテルなどの営業は継続します。今後は、入札方式でスポンサーを募り、再建に取り組みますが、県の出資金や貸付金など約50億円が回収不能となる可能性が出ています。

なお、同社の他の出資者は、木更津市5億円、君津市2億円、袖ヶ浦市1億円、富津市1億円、その他は金融機関と企業で、出資金合計は、約98億円です。

「民事再生法」とは
倒産法の1つである。廃止された和議法に代わり、平成12年4月1日に施行されました。民事再生法は「再建型倒産手続き」と言われ、債務者が事業を継続しながら債務を弁済していくもので、法人個人とも制度の利用が可能です。民事再生法では、破産の恐れがあるなど、破産に至らなくても申請が可能です。破産の手前で申請・手続きをし、事業再生を目指すものです。経営不振に陥った企業を早期に再建させることで、財産内容が一層悪化するのを食い止めることができます。



富津市の対応

かずさアカデミアパーク構想の進展が君津地域全体の発展につながるとして、千葉県や同社の要請を受け、富津市は他の君津地域3市とともに、同社が平成16年度17年度に事業資金を金融機関から借り入れるに際し、損失補償を行いました。

今回の民事再生法の適用申請に伴い、金融機関との協議が整ったため、富津市はこの損失補償を実行しようとするものです。

議案第10号について

平成22年度富津市一般会計補正予算(第2号)、歳入歳出予算の総額に895万4千円を追加。

同社が民事再生法による再生手続き開始の申立てを行ったことに伴い、金利負担軽減の観点から、損失補償を早急に実行するため、補償金を計上したものです。



かずさアカデミアホール

議会運営委員会視察報告

平成22年7月1日(木)～2日(金)議会運営委員会は、議会運営全般と議会改革について、先進地である長野県岡谷市の視察を行いました。



彦 明 明 明
治 謙 謙 謙
久 春 春 春
郎 剛 剛 剛
二 裕 裕 裕
勇 間 間 間
野 平 平 平
本 岩 岩 岩
橋 高 高 高
田 澤 澤 澤
崎 岩 岩 岩
井 石 石 石
井 大 大 大
野 野 野
久 佐 佐 佐
間 員 員 員

委員 委員 委員
委員 委員 委員
委員 委員 委員
委員 委員 委員

●岡谷市の概況

岡谷市は、長野県のほぼ中央に位置し、諏訪湖の西岸に面し、湖と四季を彩る山々に囲まれ、遠くには富士山、東には八ヶ岳連峰を望む風光明媚な都市です。

人口は、5万3千329人、面積は85.19km²

●議会改革の取り組み

①議員の各種審議会等への参加については、行政のチェック機関としての役割を十分果たしていくため、また市民の市政参加の機会を広げるため原則として、議員は審議会等の委員について参加して行かない旨の申し入れを行っています。

②インターネットによる議会中継については、市議会ホームページからアクセスすることにより定例会での議員の一般質問の生中継を導入しています。

③議会改革に関する市民懇談会の開催については、行政改革と地方分権が進む中、市議会としても新しい時代にふさわしい議会を目指していくため、市民3団体（連合壮年会、連合婦人会、高齢者クラブ）と市議会の主催による市民懇談会を開催。議員定数問題など議会改革をテーマに意見交換を行っています。

④市政調査費について、市の18年度予算編成方針で掲げられた補助金の1割削減に合わせて同様に削減しました。

⑤議長交際費の支出状況について、市議会のホームページに掲載するとともに、市役所情報コーナーに備え公開することになりました。



岡谷市議会の議場内設備等を見学

お知らせ

つよつよ

国体が開催されます

平成22年9月25日(土)から10月5日(火)まで千葉県で開催される第65回国民体育大会は、「簡素な中でも心のこもった千葉ならではの国体」の実現に向けて準備しています。富津市では、市民ふれあい公園臨海野球場で軟式野球が行われるため、その準備を進めています。皆さんもぜひ会場に足を運んでいただき、全国から集まる選手の応援をお願いします。



チーバ君も国体啓発に一生懸命

▼総合開会式の内容

日時 平成22年9月25日(土) 午前9時30分開場
午後1時51分開式

会場 千葉マリンスタジアム (入場券のある方のみ)

▼軟式野球の内容

日時 平成22年9月26日(日)から9月29日(水)まで

会場 富津市 富津市民ふれあい公園臨海野球場 (ジャスコ隣)

君津市 新日鉄君津球場
袖ヶ浦市 総合運動場野球場・今井野球場
館山市 運動公園野球場
南房総市 千倉総合運動公園野球場
種別及び参加人員 成年男子・参加32都道府県

▼富津市会場の内容

9月26日(日) 第1試合 8時30分・第2試合 10時50分
第3試合 13時10分

9月28日(火) 第1試合 8時30分・準決勝 10時50分
7・8位決定戦 13時10分

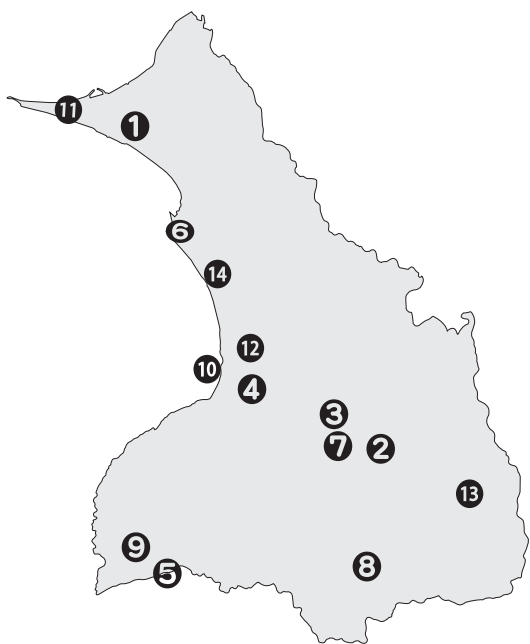
9月29日(水) 3・4位決定戦
3・4位表彰式

◇ 地域と協働による

まちづくり ◇

富津市基本構想の基本理念である「連携と自立」を目指し、地域との連携を視点にとりえ「市民が誇れる市の顔づくり関連事業」が平成14年度から実施されています。

これは、地域の特性を生かした地域づくりの活動を推進するため、地域住民の皆さんによる独創性をもったまちづくりを行う団体やグループに補助金（補助金対象経費の2分の1で1事業20万円が上限）を交付している事業です。この事業で行ってきた活動内容をお知らせします。詳しくは企画政策課まで。☎80-12223



④ 売津区四組ふるさとの会



- ◎活動内容 ジャーマンアイリスの里づくり
- 実施年度 平成15年度～平成17年度

① ふれあいネットワーク富津



- ◎活動内容 さくらの名所づくり、環境美化等
- 実施年度 平成14年度～平成16年度

⑤ 鋸山ふれあいの里づくり実行委員会



- ◎活動内容 鋸山石切場を活用したコンサート及び周辺整備
- 実施年度 平成15年度・平成16年度・平成18年度

② 峰上第10区



- ◎活動内容 もみじフェスタ in 志駒の開催
- 実施年度 平成14年度～平成16年度

⑥ グリーンネットふつつ



- ◎活動内容 文化遺産の整備及び学習会の開催等
- 実施年度 平成16年度～平成18年度

③ 田原天然の郷造り



- ◎活動内容 錦鯉の放流、周辺の環境整備
- 実施年度 平成14年度

11 ふつつ生のリフェア実行委員会



- ◎活動内容 「生のり」を特産品活用することで地域の観光業の活性化、市の知名度向上を図る。
- 実施年度 平成19年度～平成21年度

7 志駒地域づくり有志会



- ◎活動内容 銘水利用者駐車場及び特産品即売所の整備
- 実施年度 平成17年度・平成18年度

12 岩坂を美しくする会



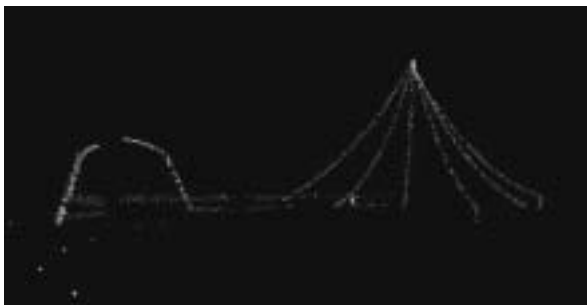
- ◎活動内容 岩坂地域の景観作りや環境美化のため、花一杯運動を実施する。
- 実施年度 平成20年度～

8 山中同志会



- ◎活動内容 サンフラワーフェスタの開催等
- 実施年度 平成17年度～平成19年度

13 神徳青年



- ◎活動内容 神徳集落内にイルミネーションを設置し、集落をアピール、地域内外の交流を深める。
- 実施年度 平成21年度～

9 金谷ストーンコミュニティ



- ◎活動内容 金谷の地域資源をとらえ、新商材開発やサービス提供の研究を行う。
- 実施年度 平成19年度・平成21年度～

14 佐貫まちづくりいしずえ研究会



- ◎活動内容 佐貫地区の自然と歴史的に貴重な文化財を調査研究し、自然と歴史が調和するまちづくり。
- 実施年度 平成21年度～

10 湊川屋形船運航会



- ◎活動内容 湊地域の活性化のため、湊川に屋形船を運航する。
- 実施年度 平成19年度～平成21年度



海水浴場がオープン

7月11日は富津海水浴場と新舞子海水浴場が、18日は上総湊海水浴場、20日は大貫中央海水浴場と津浜海水浴場が海開きを行いました。



ボールと友達に

6月19日、新富で操業している荏原製作所のバスケットチーム「エバラヴィッキーズ」によるバスケットボールクリニックが開催されました。かずさミニバスケットボールチームの選手など総勢約200人が参加しました。



6月27日、佐貫小学校内に富津市で6番目の放課後児童施設「学童保育クラブ・さぬキッズ」が誕生。



夏の風物詩の一つとして定着している湊川灯籠流しが、今年も8月14日に開催されます。



ポンプ車の部で優秀賞の第6分団



小型ポンプの部で3位の第8分団

健闘！

7月3日袖ヶ浦市長浦消防署で君津支部消防操法大会が開催されました。富津市からは、昨年の富津市操法大会で準優勝した第6分団と第8分団が出場しました。

9月定例会日程

8月31日(火) 10時

議案の上程
開会

9月6日(月) 9時30分

一般質問
議案の質疑

7日(火) 9時30分

一般質問
予備日

8日(水)

議案質疑

9日(木) 10時

議案質疑

10日(金)

常任委員会

13日(月)

常任委員会

14日(火)

常任委員会

15日(水)

決算審査特別委員会

16日(木)

決算審査特別委員会

17日(金)

決算審査特別委員会

24日(金) 10時

委員長報告
議案審議

【編集後記】

今回のワールドカップを見ていて感じたことがある。それは、日本人の考えるチームワークと外国人の考えるチームワークが違うのではないかと、ということだ。日本人の考えるチームワークは、自らのレベルを落とし、でも周りに合わせる事がチームワークのように思える。一方、外国人のチームワークは、各人の力を100%発揮した中でチームが勝利する方向に向かっていくことのように見える。和を重視するのか、勝利・結果を重視するのかの違いか。長い年月をかけて培ってきた文化の違いなのだろうか。(あきひこ)

*9月の議場コンサートは、6日の午後0時30分からを予定しています。
*日程は変更になることがありますので議会事務局(80-1133-1)まで、お問い合わせ下さい。